

# 資料 2

## 福島県商工業振興基本計画（中間整理案）に係る市町村からの意見と県の考え方

No.	福島県商工業振興基本計画に関する意見				県の考え方
	ページ	該当箇所	市町村名	意見内容・理由	
1	16	第2章 1(3) 地域資源 (ヒト、モノ)の磨き 上げ	須賀川市	「アルコール類」を「酒類」とすべきである。 理由：工業用アルコールとの区別の明確化のため。	財務省が定める輸出統計品目表の分類と表現を合わせているため、現行のままとします。
2	19	第2章 1(4) 観光・交流 を取り巻く 状況	南会津町	「64.2%宿泊業を始めとした・・・」 → 「64.2%と宿泊業を始めとした・・・」に修正	御指摘を踏まえて、次のとおり修正します。 「64.2%宿泊業を始めとした」→「64.2%に留まり、宿泊業を始めとした」
3	31, 72	第3章 【将来の 姿2】  第4章 柱Ⅱ-5 (1)④	二本松市	「サテライトオフィス誘致」の記載について 【将来の姿2】【施策の基本的方向】⑥において、移住・定住・二地域居住の支援、「柱Ⅱ 地域に根ざした産業の振興」5-(1)-④において移住・定住・二地域居住による起業支援が記載されておりますが、この中に「サテライトオフィス誘致」についても有効な施策のひとつであるため、記載すべきものと考えます。 (※第5章の地域の姿(P96～)の中でも、「テレワーク」、「ワーケーション」の誘致はあるが、「サテライトオフィス」の誘致について重点施策としている地域はない。「サテライトオフィス」も移住定住・二地域居住には有効な施策と考えられます。)	ICT関連産業について、サテライトオフィスを含め、オフィス設置に係る運営費等の費用を一部補助しています。また、県では、企業誘致や本社機能移転を推進しているところですが、いただいた御意見については、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。
4	108	第4章 柱Ⅳ-2 (1)①②	須賀川市	「UIターン」を「Fターン(UIJターン）」とすべきである。 理由：福島県独自表現としてFターンを推進しているため。 なお、用語解説が必要と思われる。	上位計画である県総合計画と表現を合わせるため、「UIJターン」に修正します。

5	136	第5章 2 県中地域 ①	須賀川市	「福島県の中通り中部」を「福島県の中央」とすべきである。 理由：「中通り」を把握していない場合でも分かりやすいため。	上位計画である県総合計画の「地域別の主要施策」と表現を合わせるため、現行のままとします。
6	136 137 138	第5章 2 県中地域 ①③	須賀川市	本計画は、農林水産業を対象としていないため、商工業に関連するものだけに限定して表記すべきである。 なお、本計画について、全体的に農林水産業に関する表現は検討を要する。	第5章ではそれぞれの地域の特性としての産業について記載しているため、本計画においても一部農林水産業に関して記載しているところです。
7	137	第5章 2 県中地域 ③	須賀川市	「被災企業等」について、災害の対象を明確化すべきである。 理由：本項目は、東日本大震災を念頭においたものと思われるが、その後も自然災害が発生しているため、対象をどちらにするのか明確化が必要である。	「被災企業等」には、東日本大震災だけではなく様々な自然災害を想定しているため、御意見を踏まえ、「東日本大震災や豪雨災害等の被害を受けた企業など」に修正します。
8	137	第5章 2 県中地域 ③	須賀川市	「被災した農林業者等」について、災害の対象を明確化すべきである。 理由：本項目は、東日本大震災を念頭においたものと思われるが、その後も自然災害が発生しているため、対象をどちらにするのか明確化が必要である。	「被災した農林業者等」には、東日本大震災だけではなく様々な自然災害を想定しているため、御意見を踏まえ、「自然災害等により被災した農林業者等」に修正します。
9	137 137	第5章 2 県中地域 ③	須賀川市	「いかし」⇒「生かし」とすべきである。	本計画全体で「生かし」「活かし」などの表現を「いかし」に統一しているため、現行のままとします。
10	149	第5章 6 相双地域 ③	富岡町	『3. 1 1の原子力発電所事故により、郡内の多くの店舗が廃業している状況から事業再開や事業承継だけではなく、新規事業者の進出支援や創業者の支援等を実施する。』の追加をお願いしたい。	頂いた意見については、第4章の柱Ⅰ－「東日本大震災及び原子力災害からの復興・創生」において、企業誘致や起業・創業の促進などに係る取組を位置付けていますので、双葉郡内においても、計画に基づき、取り組んでいきます。